



平成 30 年 7 月 31 日

各 位

上場会社名 東京鐵鋼株式会社
 代表者 代表取締役社長 吉原 每文
 (コード番号 5445)
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員 柴田 隆夫
 (TEL 03-5276-9701)

「負ののれん」発生による営業外収益の計上及び業績予想の修正について

平成 31 年度 3 月期第 1 四半期連結累計期間において、下記の通り、負ののれん発生に伴う営業外収益の計上（投資益の計上）を行いますのでお知らせするとともに、平成 30 年 5 月 7 日に公表しました業績予想を修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 負ののれん発生益の計上に伴う営業外収益の計上について

負ののれんは、子会社化・持分法適用会社とした会社への投資について、取得額に対して受け入れる純資産がこれを上回る場合において計上するもので、子会社とした場合は、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第 21 号）により特別利益に、持分法適用会社とした場合は、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第 16 号）により、「持分法による投資損益」として、営業外収益に計上することが定められております。

当社は、平成 30 年 4 月 27 日に公表しました「東京鐵鋼株式会社と株式会社伊藤製鐵所の資本業務提携に関するお知らせ」とおり、株式取得により同社を持分法適用の関連会社といたしました。これに伴う会計処理として、上記「持分法に関する会計基準」に従い、2,563 百万円の負ののれんについて「持分法による投資損益」として、営業外収益に計上いたします。

2. 業績予想の修正について

平成 31 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	33,000	200	200	0	—
今回修正予想 (B)	33,000	200	2,763	2,563	275.38
増減額 (B-A)	—	—	2,563	2,563	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月期第 2 四半期)	24,927	△38	△31	△305	△32.93

※平成 29 年 10 月 1 日を効力発生日として、5 株を 1 株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたものと仮定して、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

平成 31 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	68,000	2,000	2,000	1,200	129.10
今回修正予想 (B)	68,000	2,000	4,563	3,763	404.31
増減額 (B-A)	—	—	2,563	2,563	
増減率 (%)	—	—	128.5	214.1	
(ご参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月期)	53,675	△830	△875	△1,000	△107.60

修正の理由

第 2 四半期累計期間、通期ともに、1 に記載しました営業外収益へ計上した負ののれん額を反映させ、業績予想を修正しております。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確実な要因が内在しております。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上